

2020.10.02

## 【米国】アップルとグーグル、次期 OS 更新で新型コロナ接触確認システムを組込み

アップルとグーグルは、9月1日、これまで公衆衛生当局が作成したアプリをインストールする形で利用されていた、両社共同開発の新型コロナウイルス接触通知システムを、次期バージョンの iOS、Android に組込むと発表した。

この通知システムは、同意を得たスマートフォンからの Bluetooth 信号を利用して、ユーザの位置や身元を特定することなく、2 台のスマートフォンが一定の距離内にどれくらいの時間一緒にいたかを判断するものである。

スマートフォン・ユーザの 1 人が新型コロナウイルス検査で陽性反応を示した場合、他のユーザに濃厚接触の可能性があるとこの通知をプッシュ送信する。

両社の新しい「Exposure Notifications Express」システムでは、公衆衛生当局がアプリの開発やメンテナンスを行わなくても、濃厚接触者に通知を送ることが可能となり、利用者の増加や有効性の向上も期待できる。

アップルは、9月1日リリースの iPhone 用 iOS 13.7 から同システムを組み込むが、Android については、9月中リリース予定の Android 6.0 に組み込まれる見込みである。